

櫻田文部科学副大臣による土曜日学習会



中学2年生を前に土曜日学習会を行う櫻田副大臣

平成26年6月21日(土)、櫻田文部科学副大臣が柏市立風早中学校で教壇に立ち、中学2年生約50人を前に、「柏の歴史」をテーマとした土曜日学習会を行いました。

文部科学省では、官民の連携による「土曜日の教育活動推進プロジェクト」を推進しており、この学習会はその一環として行われたものです。これまで下村大臣などが小学校や中学校で土曜日学習会を実施しています。

櫻田副大臣は、学校が取り組んでいる中学2年生の土曜日学習会(数学)の様子を視察した後に、自身も教壇に立ち、「これから、柏(地元)を出て、様々な場所に行ったときに、自分の地元について話ができる大人になってほしい」と生徒たちに語りかけました。また、柏が千葉県で1番住みたい魅力的な街と言われていることを紹介し、「地元をよく知って、地元を誇りを持ってほしい」と、様々な視点から、柏の歴史や魅力について講義をしました。

また、生徒たちに将来の夢を尋ね、「夢を実現させようと思いきる人と、特に夢を持たずに生きる人は全く違う。夢は叶うもの。是非、夢をもってほしい」と熱く語りかけました。



中学2年生を前に土曜日学習会を行う櫻田副大臣



希望者(中学2年生)を対象とした土曜学習会(数学)

生徒たちは、ふだんは聞くことが少なくなっている郷土の話に対して、櫻田副大臣からの問いかけに手を挙げながら、熱いメッセージをたくさん受け取る学習会となりました。

学習会終了後、櫻田副大臣と、風早中学校と学校を支える地域の方々、柏市教育委員会等が参加する意見交換会に出席しました。

意見交換会の中で、地域のコーディネーターの方からは「この地域には学校を支える協力者がたくさんいる。もっと自分たちを使ってほしい」との発言がありました。PTA代表の方からは「副大臣の『子供は叱るだけでなく、褒めて伸ばすことも大切』という話を聞き、これから意識していきたい」などの意見が出され、土曜日の取組を進めていく、有意義な意見交換会となりました。



学校・地域の方々との意見交換会

土曜日の教育活動推進プロジェクト

地域や企業等の協力を得て、子供たちの土曜日の豊かな教育環境の実現に向けた取組を推進するプロジェクト(平成25年11月発表)。

- ①設置者の判断により、土曜授業を行うことが可能であることをより明確化するため、学校教育法施行規則を一部改正
- ②官民連携により、多様な賛同企業・団体の協力による応援団を組織して、出前授業等を行っていく「土曜日教育 ボランティア運動」を推進
- ③学校における質の高い土曜授業の推進のための「土曜授業推進事業」や、地域社会や産業界と連携した土曜日の教育活動の充実のための「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」を平成26年度より新たに実施。

□土曜日の教育活動推進プロジェクトについて → http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doyou/index.htm

□学校・家庭・地域の連携について → <http://manabi-mirai.mext.go.jp/>